



2022-2023年度 国際ロータリーのテーマ

イマジン ロータリー
IMAGINE ROTARY



写真撮影: 古山義洋会員

Rotary  倉敷南ロータリークラブ
国際ロータリー第2690地区第7グループ 創立Jul.7.1961
〒712-8051 倉敷市中畷6丁目6-17

第 2926 例会 R. Song 「四つのテスト」 天候：晴れ No.2926/2023. 5. 26

Guest なし Visitor なし

出席 会員数 58 名（うち出席規定免除者 15 名㉓2 名㉔13 名）

5/26 の出席率 70.00%（出席者 35 名、内㉔6 名）

欠席 浜崎、井上、三宅(典)、中川、沼本、佐藤、嵩田(晴)、杉原、和田(務)、
渡辺(英)、横田、滝川、山本(英)、馬場、小野田、各会員（15 名）

●流田副会長（佐藤会長代行）

○新会員紹介：水島鋼板工業株式会社 代表取締役社長 関家勇二様：水島鋼板の設立は 1966 年であり、自分自身と同級生です。着任以来、社員には「一緒に成長していきましょう」と伝えており、ロータリー四つのテストを意識しながら、社員、地域、自身の成長のために日々活動していきたいと考えています。

○連絡事項：①5/24 に第 1 回 IDM を開催。参加いただいた方、講師を務めていただいた高田一ロータリー情報委員長、ありがとうございます。②5/28 倉敷中央ロータリークラブ創立 20 周年記念行事が倉敷国際ホテルで開催されます。③6/1 18:30～元会長会が開催されます。④6/2 は休会、次回の例会は 6/9 となります。

○異次元の少子化対策に必要なこと：2022 年の出生数は初めて 80 万人を割っており、2070 年には総人口が 8,700 万人まで減少（今後 50 年で 3,800 万人減少）する推計がある。この状況を受けて、4/1 には「こども家庭庁」を発足、6 月の骨太方針までに、こども子育て予算倍増に向けた大枠を示すなど、政府の動きがある。3 月に示された少子化対策のたたき台には、①高校までの学費無償化、②保育サービスの拡充、③育休取得の促進、④出産費用の支給、⑤住宅への支援、⑥教育負担の軽減（授業料の後払い）など、6 つの柱がある。課題として、経済的支援/非経済的支援のバランス、母親の育児に対する負担増、核家族化で夫婦そろっての育児が難しいこと、晩婚化・未婚化に目が向いていないといった点があり、対

応としては、会社が自ら人不足（少子化）対策に取り組むこと、政府公認の合コンキャンペーン、紹介所開設、無料相談所などどうかと考えている。

●幹事報告（石田幹事）：6/11 地区ローターアクト行事のリーダーシップフォーラムが開催されます。他、報告 6 件

●スマイル報告（青井副幹事）

- ・流田副会長、渡辺副会長、石田幹事、青井副幹事：関家様の新入会を歓迎します。
- ・高田会員：関家様の新入会を歓迎します。
- ・桐野会員：久しぶりに例会出席しました。我が社が経営しています嶋屋製菓栄堂で7種類目の良寛さん饅頭を発売しましたのでお買い求めください。
- ・浅見会員：昨日より JFE 瀬戸内海ゴルフクラブでミズノオープンが開催されています。プロアマ大会と一緒にラウンドをした堀川未来夢選手の活躍を祈念して。
- ・山本(真)会員：先日の IDM ご参加の方お疲れさまでした。高田先輩に負けぬよう出席頑張ります。

●卓話：「クラブ協議会（5/14 クラブ活性化ワークショップ報告）」

○土井会長エレクト：安間みちこ氏が基調講演において、身近な地域での社会奉仕を頑張ることでロータリーの結束を強めること、人と人との繋がりが重要で、互いに高め合うための交流の場として例会を重視する必要があるとの話がありました。本ロータリーにおいても、次年度は、2 分間トークやクラブ主催ではないゴルフ、懇親会の開催など活性化策を考え、会員の増強、個々の成長に繋げていきたいと考えています。

○柳沢会員（次年度会員増強委員長）：会員増強・公共イメージ合同セミナーにおいて、会員増強については、そもそも活動が面白くないと入会をお願いするだけでは増加しないとの話があり、次年度は友人などが参加可能なオープン例会により経験をしてもらうことなど、会長他と相談しながら進めていきたいと思えます。

○中西会員（次年度雑誌記録委員長）：よりハードルの低い衛星ロータリークラブでロータリー活動を知ってもらい、アクトクラブやロータリーへ入会を勧めるといった取組みの紹介があり、非常に興味深い内容でした。アクトクラブのネット情報がコロナ前から更新されていないことなど、見直しの必要性を感じました。

○和田一朗会員（次年度ロータリ財団委員長）：これまで寄付総額では、日本は 2 位を保っていましたが、2021-22 年度では第 4 位、現在は 5 位となっています。地区別の寄付では、2690 地区は各項目で立派な数字ではないかと感じています。

○山本会員（次期幹事）：次年度は南極大陸の体験を子供たちにも体験してもらい環境問題についても考えてもらう南極クラスという授業の企画について、地区補助金を申請し承認を待っています。

例会プログラム予定：2023 年 6 月 9 日(金)卓話 ゲスト卓話 中島 誠先生 (岡山赤十字病院 精神神経科 部長) /6 月 14 日(水)歓送迎会・新旧引継ぎ夜間例会 18:30～アイビー